

「熱中症対策」と「感染拡大防止対策」について

(R04.07.06)

猛暑が続く中、感染再拡大も進んでいます。
「熱中症対策」を優先するとともに、「感染拡大防止対策」をすること。

1 基本的な感染症対策の徹底

(1) 不織布マスクの適切な着用（隙間がないよう鼻まで覆う）

マスク着用の必要がない場面

- 体育の授業、運動部活動、登下校の際
- 屋内 ・ 身体的距離(2 m以上が目安)が確保でき、
会話をほとんど行わないような場合
- 屋外 ・ 身体的距離が確保できる場合
・ 身体的距離が確保できなくても、
会話をほとんど行わないような場合

※更衣やミーティングの時は、マスクを着用する。

※部活動前後での集団での飲食は控える。

(部活動後、マスクをつけずに飲食や会話をする姿が見られます)

(2) 常時の換気（エアコンとの併用）

(3) 入念な手洗いと手指消毒

(4) 昼食時の感染症対策

- ・ 自分の席で前を向いて食べる。(向かい合っでの昼食は避ける)
- ・ 昼食が終わったら、マスクを必ずつける。

(マスクなしでの会話はしない)

2 学校への連絡

生徒本人、もしくは同居家族が以下に該当するときは、速やかに学校に連絡する。

- ① PCR検査を受けることになったとき
- ② 陽性患者の濃厚接触者として、保健所から連絡を受けたとき
- ③ 発熱等の風邪症状により登校を回避するとき
※いずれも「出席停止」扱いとなります。

3 熱中症対策（保健だより7月号をcheck!）

・「食事」と「睡眠」

- ・ **塩分、水分の補給** 授業時も、必要に応じて水分補給する。
- ・ 体調がよくない時は、無理をせず、**早めに周囲の人に知らせる。**
- ・ 体調不良の時は、部活動に参加しない。